



水土里 ネット ちば

Chiba Prefectural Federation of Land Improvement Association

2024 SPRING

Vol. 342



第29回美しい農村環境写真コンテスト 千葉県土地改良事業団体連合会長賞「5月の水田」 撮影場所：銚子市芦崎町 撮影者：名雪 和美

CONTENTS


□絵 「道の駅グリーンファーム館山」がオープン!!

- 1 令和5年度第3回理事会開催
- 1 関宿地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会が表彰されました
- 2 市原市戸田土地改良区合併予備契約調印式の開催
- 3 全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会全国土地改良功労者表彰式
- 4 第67回千葉県土連通常総会(新役員紹介)
- 6 令和6年度千葉県農業農村整備関係組織体制
- 8 令和6年度農業農村整備事業予算

- 10 令和6年度水土里ネット千葉機構図
- 11 令和6年度水土里ネット千葉事務局組織表
- 12 令和6年度新規採用職員の紹介 土連職員・県職員
- 12 全国土地改良大会 千葉大会のポスターをお渡ししました
- 13 「ちば水土里ネット女性の会」研修会に参加しました
- 13 「ちば水土里ネット女性の会」令和5年度総会を開催
- 14 令和5年度水土里ネット役員研修会開催
- 14 「森づくり活動」に参加してー旭市神宮寺浜ー

- 15 優良チーム表彰をいただきました!
- 15 印旛沼ウォークに参加して
- 16 農家負担金軽減支援対策事業のご案内
- 17 変更届の提出をお願いします
- 17 施設診断はお早めに!
- 17 財務管理強化へのサポートのご案内
- 18 地域で取り組む「田んぼダム」
- 20 難防除雑草「ナガエツルノゲイトウ」に注意!

千葉県土地改良事業団体連合会

(愛称:  水土里ネット千葉)

食と体験のテーマパーク 「道の駅グリーンファーム館山」が オープン!! (館山市)

安房農業事務所

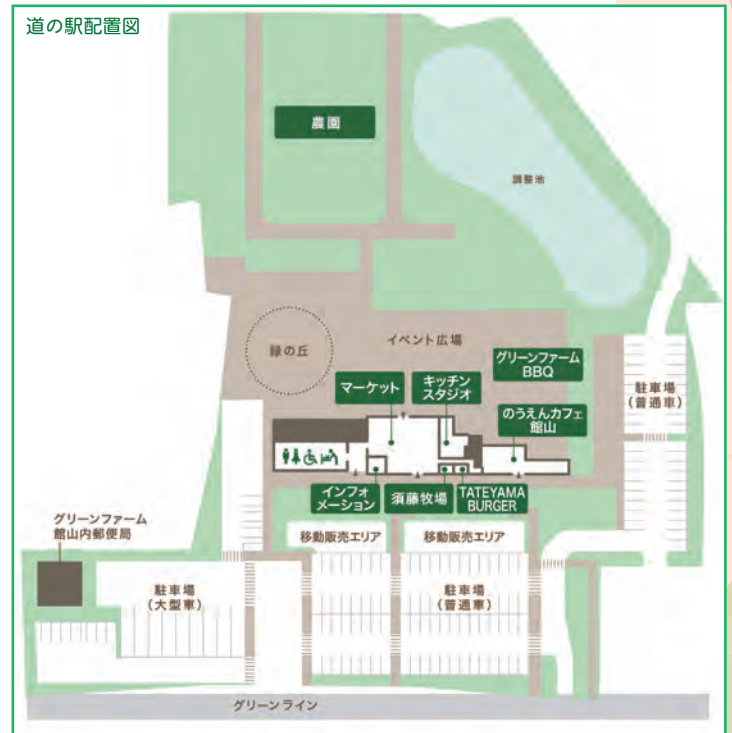
令和6年2月16日に海と山に囲まれた館山の自然の恵みを堪能できる、食と体験のテーマパークをコンセプトに「道の駅グリーンファーム館山(館山市)」がオープンしました。

食のまちづくりで地域の魅力UP!

グリーンファーム館山は、市道8038号線(安房グリーンライン)と一般国道128号が交わる房総エリア中心部に位置しており、地域の食の魅力を発信する拠点施設として、地域全体の発展を目指します。



食のまちづくり拠点施設が地域にもたらす効果



五感で楽しむ体験型の道の駅

マーケットには、地元の農産物や館山の老舗菓子店とコラボしたタルトなど、道の駅限定のオリジナル商品が並びます。

レストランには、地元農産物をふんだんに使ったメニューを取りそろえており、牧場直送の新鮮な牛乳で作った生シェイクなどがおすすめです。

また、キッチンスタジオでは調理体験、併設するイベント広場や農園では収穫体験や乳搾り体験などができるよう準備中です。

協力: 館山市経済観光部
食のまちづくり推進課



場所: 館山市稲274
交通: JR九重駅から徒歩8分
富津館山道路「富浦IC」から車で15分
営業時間: 9時~17時(店舗により異なります)
問い合わせ: 道の駅グリーンファーム館山
TEL 0470-29-7015

令和5年度第3回理事会開催

令和5年度第3回理事会を令和6年2月14日(水)ポートプラザちばにおいて開催しました。

開会にあたり森会長より挨拶を行い、来賓として千葉県耕地課毛利課長より挨拶がありました。その後、森会長を議長として、次の事項について審議され、議案は全て原案どおり承認されました。

【議事】

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 議案第1号 | 諸規定の一部改正について |
| 議案第2号 | 令和5年度収入支出補正予算について |
| 議案第3号 | 令和6年度事業計画について |
| 議案第4号 | 令和6年度経費の賦課及び徴収方法について |
| 議案第5号 | 令和6年度役員報酬について |
| 議案第6号 | 令和6年度収入支出予算について |
| 議案第7号 | 令和6年度一時借入金限度額並びに借入方法について |
| 議案第8号 | 令和6年度引当資産及び積立資産並びに余裕金の預入先について |
| 議案第9号 | 役員の新補欠選任について |
| 議案第10号 | 令和5年度土地改良功労者の選考について |



関宿地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会が表彰されました

千葉県野田市にある関宿地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会が令和5年度関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰優秀賞を受賞され、令和6年3月1日(金)に、関東農政局において表彰式が執り行われました。

関宿地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会は野田市の北部に位置し、利根川と江戸川にはさまれた水田地帯であり、平成19年度から関宿地区の15集落を取りまとめ発足した組織で、多面的機能支払交付金の活動に取り組む面積は193haになります。

この組織の活動で評価された事例が2つあり、その1つが水路の維持管理に関するものです。水路の維持管理の草刈り・野焼きにかかる労力は構成員の高齢化に伴い年々負担が多くなり、解決のためセンチピードグラスの種を法面にパルプ片とともに吹き付ける工法を試したところ、上手く定着し、草刈りの省力化に繋がったという事例でした。

もう1つは、遊休農用地を活用し、小学生への食育教育の為に、農業体験として稲作を実施していること、その他に景観形成のためひまわりを植栽し、ひまわり祭りを開催しており、ひまわり祭りはNHKでも放映され、地域の一大イベントにもなったとのこと。

その他の受賞団体は、最優秀賞に茨城県行方市にある手賀・資源を守る会、埼玉県富士見市にある南波田城公園地域環境保全協議会、長野県上伊那郡南箕輪村にある大泉田園景観保全会の3組織。優秀賞は関宿地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会の他に、栃木県下野市の石橋南部環境保全会、群馬県高崎市の水土里ネット南新波推進協議会、山梨県甲州市の東雲保全会、静岡県静岡市の布沢地域資源保全隊の4組織が受賞されました。



市原市戸田土地改良区 合併予備契約調印式の開催

【はじめに】

令和6年2月20日(火)に戸田中央土地改良区、市原市中高根土地改良区、宝生池水利組合及び久保揚水組合の合併予備契約調印式が、土地改良区関係者、推進協議会会員、市原市長、千葉農業事務所長、千葉県土地改良事業団体連合会副会長を迎え、市原市において行われました。今後、合併手続きを進め、令和7年4月1日から新生「市原市戸田土地改良区」としてスタートする予定です。



【これまでの経緯】

令和4年 6月28日 第1回市原市戸田地域統合整備推進検討会の開催

）

令和6年 2月 9日 第9回市原市戸田地域統合整備推進検討会の開催

令和4年 7月20日 令和4年度 第1回市原市戸田地域合併推進協議会開催

令和5年 8月 7日 令和5年度 第1回市原市戸田地域合併推進協議会開催

令和5年10月18日 令和5年度 第2回市原市戸田地域合併推進協議会開催

令和5年11月19日 関係土地改良区における合併予備契約書議決

令和6年 2月20日 合併予備契約調印

令和6年 3月 関係土地改良区における通常総(代)会で合併予備契約書承認

※市原市戸田地域合併推進協議会に当たっては土地改良区体制強化事業「市町村単位での合併モデル事業」補助金を活用

【合併する土地改良区の概要】

改良区名	合併前				合併後
	戸田中央 土地改良区	宝生池 水利組合	市原市中高根 土地改良区	久保 揚水組合	市原市戸田 土地改良区
地区面積	94.2ha	12.9ha	58.7ha	3.2ha	169.0ha
組合員数	236人	40人	128人	14人	418人※
役員数	18人	—	9人	—	11人
総代数	32人	—	—	—	30人

※組合員数について重複は考慮していません



全国土地改良事業団体連合会 第66回通常総会 全国土地改良功労者表彰式

全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会が令和6年3月26日全国都市会館にて開催されました。

はじめに、主催者を代表し義経副会長から挨拶をいただき、続いて香川県土地改良事業団体連合会宮本会長が議長に選任され、提出された議案は第1号議案から第10号議案まですべてが原案どおり承認可決されました。



▲総会挨拶

また、議案内にて役員の新選任があり、青森県土地改良事業団体連合会丸井会長、沖縄県土地改良事業団体連合会古謝会長が選任されました。



▲二階会長 表彰式挨拶

同日、砂防会館別館にて全国土地改良功労者表彰式が開催され、千葉県からは団体表彰にて香取市市和田土地改良区が表彰され、個人表彰では、千葉県借当川沿岸土地改良区依知川理事長、千葉県干潟土地改良区岩岡事務局長が表彰されました。



▲団体表彰 香取市市和田土地改良区



▲個人表彰 依知川氏・岩岡氏

第67回通常総会

令和6年度予算21億8千2百万円の決議等9議案を決議

水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)第67回通常総会が令和6年3月18日に千葉県土地改良会館において開催されました。今回の開催は、新型コロナウイルスの感染防止対策による縮小開催を終わりとし、書面議決併用を残しての5年ぶりの通常開催となりました。

総会は、会員総数214名のところ出席者44名、書面議決提出会員134名の合計178名での総会となりました。

はじめに森英介会長が主催者を代表して挨拶し、その後、多年にわたり本県の土地改良事業の推進に貢献された功労者10名が県土連会長表彰を受け、功績が讃えられました。

来賓には、農林水産省関東農政局佐々木明德次長、千葉県農林水産部前田敏也部長、並びに千葉県議会より山本義一副議長、ほか県農林水産部幹部職員の皆様を迎え、それぞれ祝辞を頂戴しました。

後半では、千葉県借当川沿岸土地改良区の依知川敏男理事長が議長に選任され議事に入り、予め提出された議案は第1号議案から第9号議案まですべて原案どおり承認可決されました。



▲森会長のあいさつ

土地改良功労受賞者の皆さん (敬称略)

- | | | |
|--------------------|------|--------|
| ● 市原市五井連合土地改良区 | 理事長 | 河野 一雄 |
| ● 利根土地改良区 | 理事長 | 遠藤 秀生 |
| ● 千葉県根木名川土地改良区 | 理事長 | 吉岡 繁 |
| ● 香取市市和田土地改良区 | 副理事長 | 小倉 正明 |
| ● 千葉県大利根土地改良区 | 理事長 | 石毛 甲子男 |
| ● 千葉県大利根土地改良区 | 理事 | 高橋 光雄 |
| ● 山武郡中央土地改良区 | 理事 | 小川 孝藏 |
| ● (前)長生郡一宮町東部土地改良区 | 理事長 | 森田 豊治 |
| ● 東条土地改良区 | 副理事長 | 庄司 英一 |
| ● 小糸川沿岸土地改良区 | 理事長 | 寺本 實 |



▲有功者の皆さん

役員補選

今回は理事1名の補欠選任が行われました。(任期:令和9年3月31日)

選任された役員・理事 三枝正敏(市原市三和土地改良区理事長・千葉土地改良協会長)

千葉県土地改良事業団体連合会役員名簿 >>

令和6年4月1日現在

職名	氏名	所属会員名・職名	他の主な役職
会長理事	森 英介	両総土地改良区 理事長	衆議院議員
副会長理事	塚瀬 一夫	東金市十文字川土地改良区 理事長	山武郡市土地改良協会長
副会長常務理事	杉野 宏	学識経験者	
理事	三枝 正敏	市原市三和土地改良区 理事長	千葉土地改良協会長
//	渡辺 昭博	東葛北部土地改良区 理事長	東葛地域土地改良協会長
//	長谷川邦彦	印旛沼土地改良区 理事長	印旛郡市土地改良協会長
//	篠塚 正勝	香取市豊浦土地改良区 理事長	香取郡市土地改良協会長
//	石毛甲子男	千葉県大利根土地改良区 理事長	東総土地改良協会長
//	平野 貞夫	長南町 町長	長生土地改良協会長
//	太田 洋	いすみ市 市長	夷隅土地改良協会長
//	上野 勝美	安房中央土地改良区 理事長	安房土地改良協会長
//	齋藤 平	天羽土地改良区 理事長	君津地域土地改良協会長
//	石井 宏子	君津市 市長	市長会代表
//	岩田 利雄	香取郡東庄町 町長	町村会代表

代表監事	鈴木 大作	学識経験者	
監事	椎名 弘充	香北土地改良区 理事長	
//	三枝 義男	茂原市新治土地改良区 理事長	

千葉県農業農村整備関係組織体制

(令和6年度)

農林水産部

部長	(事)	前田 敏也
生産流通戦略担当部長	(技)	座間 勝美
水産局長	(技)	小嶋 一隆
次長	(事)	藤井 浩一
次長	(技)	堀越 明
次長	(技)	小野 勉
次長	(技)	板倉 孝一

団体指導課

課長		柘田 英雄
副課長(事)		鈴木 香里
農林検査室	主幹(兼)室長	鈴木 賢一
水産指導検査室	主幹(兼)室長	小山 暁
土地改良検査室	主幹(兼)室長	山崎 聡子
経営支援室	主幹(兼)室長	海宝 敦

農地・農村振興課

課長		加地 成至
農地担当課長		佐藤 昇三
副参事		竹内 俊之
副課長(事)		長船 秀昭
副課長(技)		嶋田 喜之
農地集積推進室	主幹(兼)室長	舟塚 一能

耕地課

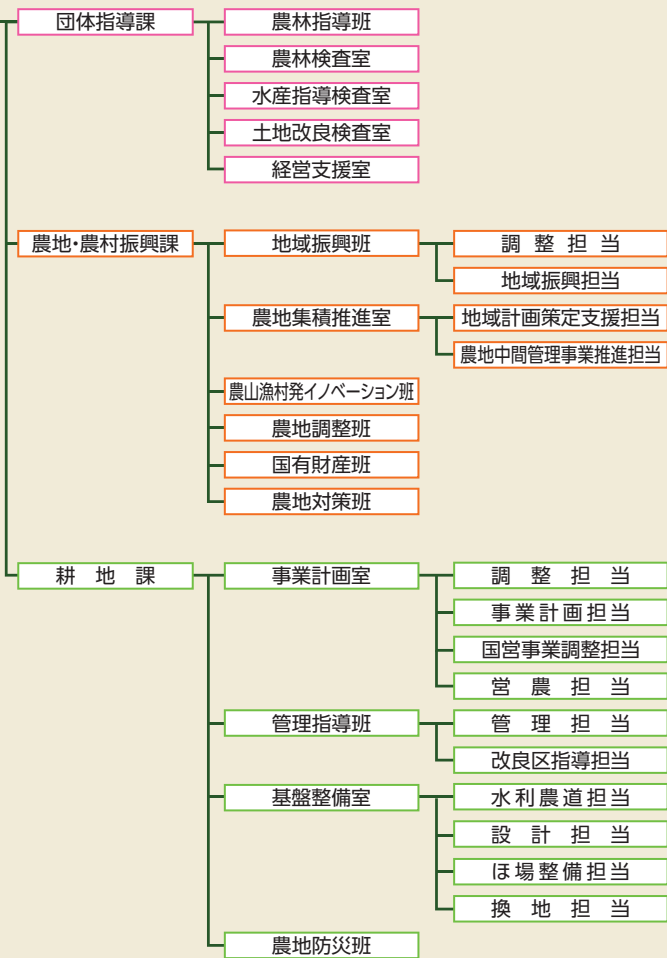
課長		毛利 雅史
副課長(事)		高橋 玲子
副課長(技)		今井 忠延
事業計画室	副技監(兼)室長	荻津 輝夫
基盤整備室	副技監(兼)室長	鈴木 浩二

出先機関

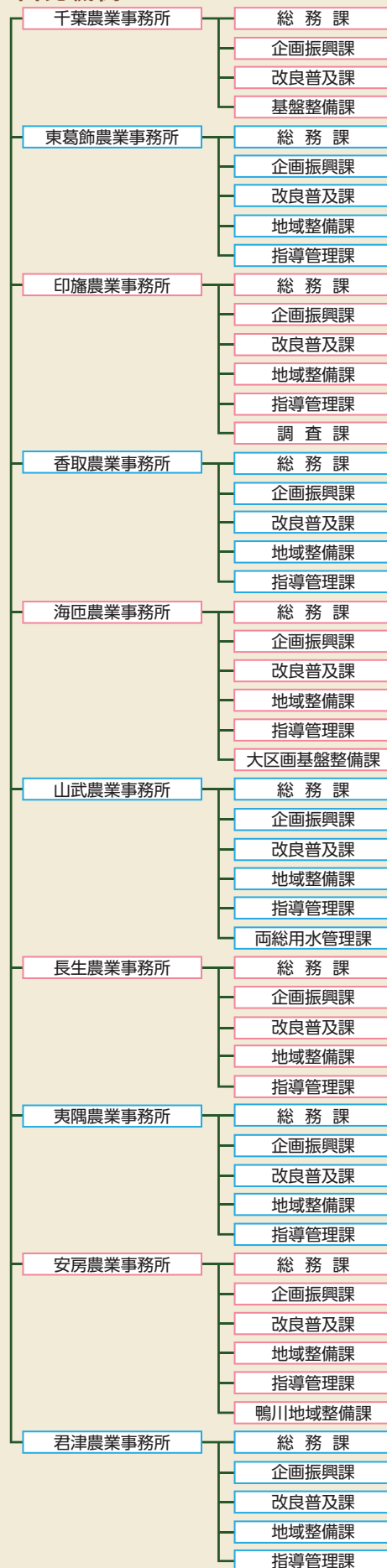
千葉農業事務所	所長	加藤 英和	基盤整備課長	岩瀬 廣一
東葛飾農業事務所	所長	小柴 伸夫	次長(基盤整備)	井上 裕之
印旛農業事務所	所長	本宮 誠	次長(基盤整備)	三森 豊
香取農業事務所	所長	嶋野 清隆	次長(基盤整備)	帯金 秀和
海匝農業事務所	所長	鈴木 清次	次長(基盤整備)	内山 安広
山武農業事務所	所長	福田 伸一	次長(基盤整備)	渡邊 昌夫
長生農業事務所	所長	大須賀 信宏	次長(基盤整備)	佐藤 信一
夷隅農業事務所	所長	宮原 秀一	次長(基盤整備)	鈴木 堅二
安房農業事務所	所長	渡部 和彦	次長(基盤整備)	穂崎 庄一
君津農業事務所	所長	吉村 直美	次長(基盤整備)	岩出 兼児

本 庁

農林水産部



出先機関



【各農業事務所の連絡先】

事務所	担当課名	電話番号
千葉	基盤整備課	0436-21-0128
東葛飾	指導管理課	04-7143-4124
印旛	指導管理課	043-483-1131
香取	指導管理課	0478-52-9194
海匝	指導管理課	0479-72-1559
山武	指導管理課	0475-54-1124
長生	指導管理課	0475-25-1143
夷隅	指導管理課	0470-62-2156
安房	指導管理課	0470-22-8641
君津	指導管理課	0438-22-6250

令和6年度

農業農村整備事業予算

千葉県農林水産部

令和6年度千葉県一般会計予算は、令和6年2月定例県議会において議決されました。
農林水産部耕地課と農地・農村振興課が所管する主な事業の予算内訳は次のとおりです。

(単位:千円)

耕地課

事業名	令和5年度	令和6年度	
	事業費	事業費	地区数
<直轄事業負担金>			
1 直轄事業負担金(国営かんがい排水事業等)	3,432,642	3,886,410	-
<農業生産基盤整備事業>			
2 かんがい排水事業	2,546,020	3,076,500	37
①かんがい排水事業(一般、基幹ストックマネジメント)	2,238,020	2,828,800	25
内訳 1.かんがい排水事業(一般)	967,330	829,500	8
2.基幹水利施設ストックマネジメント事業	1,270,690	1,999,300	17
②農業水利施設保全合理化事業	212,000	186,200	9
③地域農業水利施設ストックマネジメント事業	75,000	52,500	2
④県単用排水改良事業	21,000	9,000	1
3 畑地帯総合整備事業(担い手支援型)	180,500	186,500	3
4 畑地かんがい推進モデルほ場設置事業	25,000	51,000	3
5 洪水調節機能強化事業	16,000	95,000	1
6 経営体育成基盤整備事業	2,167,180	1,954,000	18
内訳 1.経営体育成基盤整備事業(ハード事業)	1,614,800	1,780,700	18
2.高度化支援事業(ソフト事業)	552,380	173,300	18
7 農地中間管理機構関連農地整備事業	313,396	599,896	4
内訳 1.農業生産基盤整備事業(ハード事業)	311,500	598,000	4
2.高度化支援事業(ソフト事業)	1,896	1,896	2
小計	5,248,096	5,962,896	66
<農村整備事業>			
8 農道整備事業	729,530	383,190	9
小計	729,530	383,190	9
<農地等保全事業>			
9 ため池等整備事業	475,400	461,930	11
内訳 1.県営ため池等整備事業	145,600	122,130	3
2.ため池等緊急整備事業(県単独)	45,000	35,000	2
3.防災重点農業用ため池緊急整備事業	284,800	304,800	6
10 湛水防除事業	1,344,350	1,350,700	6
11 特定農業用管水路等特別対策事業	381,500	410,000	2
12 地盤沈下対策事業	180,250	155,500	1
13 地すべり対策事業(防止工事、県単独、災害関連緊急)	326,000	335,000	8
14 防災施設ストックマネジメント事業	530,000	956,500	5
15 用排水施設整備事業	86,000	126,000	2
16 農業用河川工作物等応急対策事業	17,000	0	0
17 県単農地防災施設整備事業	30,000	21,000	2
18 震災対策農業水利施設整備事業(ため池分)	72,000	33,539	2
19 災害復旧事業(県営、団体営、県単)	329,389	320,000	-
小計	3,771,889	4,170,169	39
農業農村整備事業費 計	9,749,515	10,516,255	114

(単位:千円)

事業名	令和5年度	令和6年度	
	事業費	事業費	地区数
<調査・管理・指導事業等>			
20 県単土地改良基礎調査	100,000	100,000	24
21 県単営農改善対策調査	1,600	1,600	1
22 経営体育成促進換地等調整事業	37,150	40,960	7
23 実施計画策定事業	46,000	50,000	3
24 農村環境計画策定事業	0	1,750	1
25 土地改良施設管理事業	1,512,211	1,481,511	10
26 基幹水利施設管理事業	1,683,266	1,757,310	6
27 土地改良施設維持管理適正化事業	298,070	298,070	48
28 国営造成施設県管理費補助事業	27,692	33,417	1
29 国営造成施設管理体制整備促進事業	39,146	38,704	2
30 土地改良管理事業(地すべり、財産処分等)	86,992	87,748	-
31 土地改良管理事業(農業用水水質汚濁調査)	570	610	2
32 土地改良換地関係費	133,500	13,500	-
33 土地改良管理事業(土地改良区体制強化)	20,676	17,766	-
34 農業用排水施設における外来水生植物防除事業補助金	20,000	30,000	-
35 土地改良施設突発事故復旧事業	10,000	10,000	-
その他 調査・管理・指導事業	92,912	128,614	-
調査費・管理費等 計	4,109,785	4,091,560	105
合 計	17,291,942	18,494,225	219

※県当初予算ベース、附帯事務費を除く。

農地・農村振興課

(単位:千円)

事業名	令和5年度	令和6年度	
	事業費	事業費	地区数
<農業生産基盤整備事業>			
1 農業基盤整備促進事業	491,416	560,423	24
2 農地耕作条件改善事業	174,116	183,700	12
小 計	665,532	744,123	36
<農村整備事業>			
3 農業集落排水事業	514,190	519,541	6
内訳 1.ハード事業	514,190	519,541	6
2.ソフト事業	-	-	-
4 中山間地域総合整備事業	22,000	47,000	1
5 農地環境整備事業	6,000	21,000	1
小 計	542,190	587,541	8
農業農村整備事業費 計	1,207,722	1,331,664	44
<調査・管理等>			
6 多面的機能支払交付金	1,518,930	1,532,280	
内訳 1.農地維持支払	751,500	764,460	未定
2.資源向上支払(共同活動)	323,430	323,820	未定
3.資源向上支払(施設の長寿命化)	444,000	444,000	未定
調査・管理費等 計	1,518,930	1,532,280	未定
合 計	2,726,652	2,863,944	44

※県当初予算ベース、附帯事務費を除く。

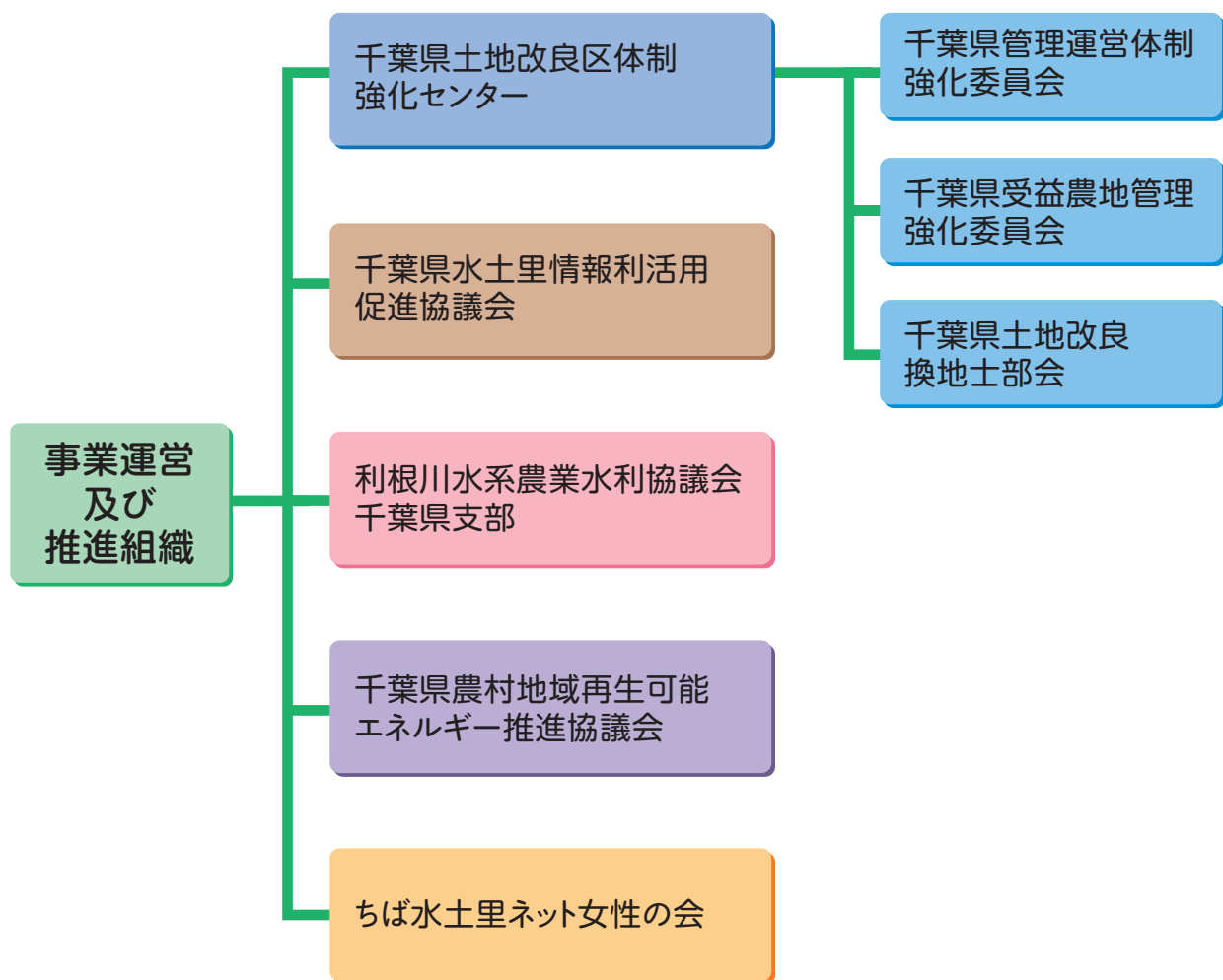


令和6年度千葉県土地改良事業団体連合会 (愛称：水土里ネット千葉) 機構図

本会の組織は214団体(市町村51団体・土地改良区163団体)で構成され、その運営組織は下図のとおりです。

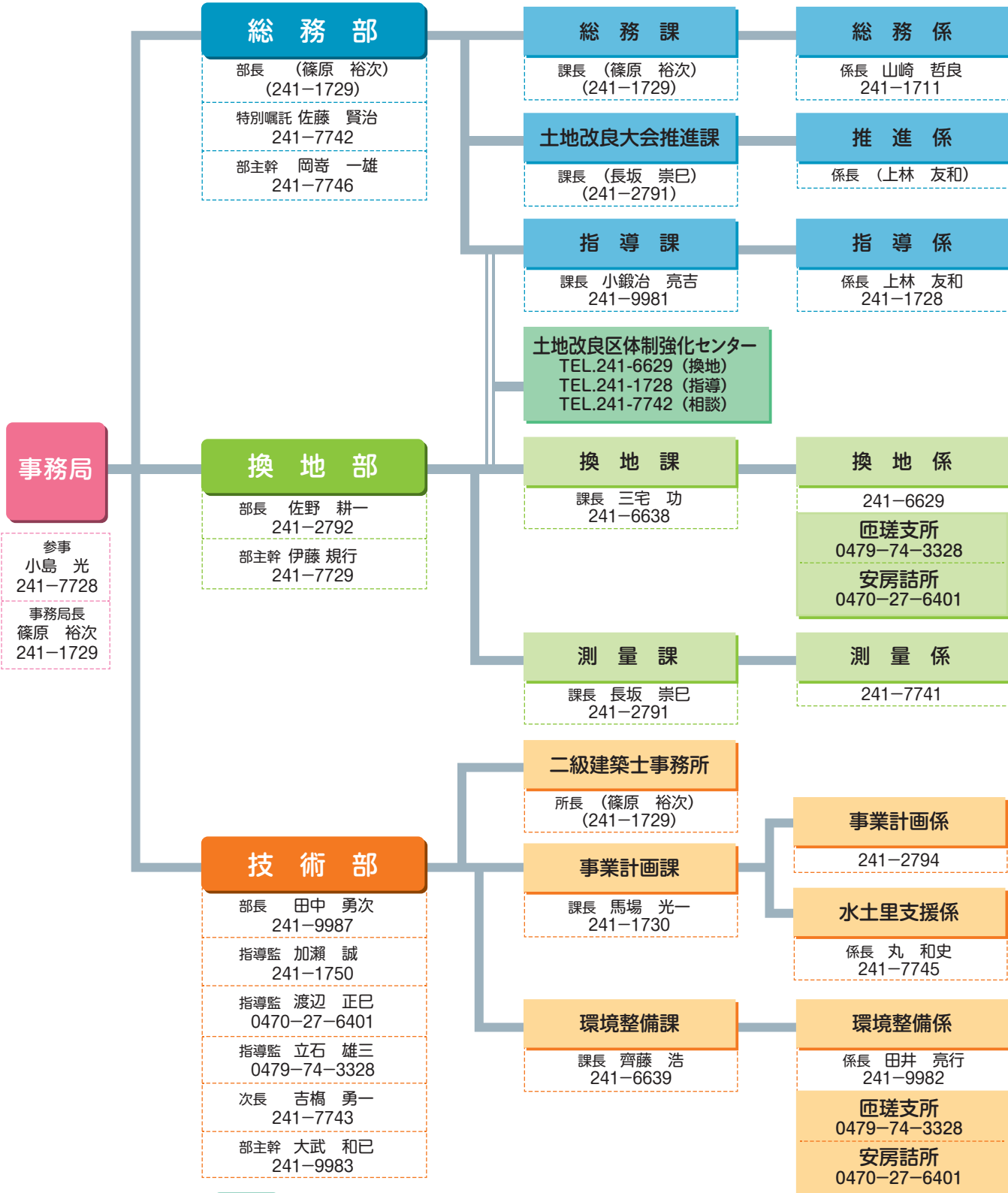
令和6年4月1日現在

会の機構 >>



令和6年度 事務局組織表

(市外局番 043) 令和6年4月1日現在

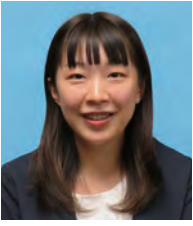


職員数75名

- FAX**
- 総務部総務課 248-2563
 - 総務部指導課 248-2521
 - 匝瑳支所 0479-74-3327
 - 総務部土地改良大会推進課 //
 - 換地部 //
 - 安房詰所 0470-27-6470
 - 技術部 248-2574

令和6年度

水土里ネット千葉 新規採用職員紹介



総務部総務課
主事

しばた りさ
柴田 理紗

令和5年11月1日付で新規職員として総務部総務課に配属になりました柴田理紗と申します。出身は一宮町で、東京オリンピックではサーフィンの競技会場になりました。梨やトマト、メロンが栽培されている他、田んぼも多い自然豊かな土地です。

これまで事務職として社会人経験を積んでまいりましたが、土地改良については未経験の業界で業務や知識はまだわからないことばかりではあります。少しでも早く仕事に慣れるよう努力していきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることもあるかと思っておりますが、千葉県の農業に少しでも貢献できるよう業務に取り組んで参ります。

どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



全国土地改良大会 千葉大会の ポスターをお渡ししました



令和6年1月23日、農林水産省農村振興局の青山健治次長に対し、全国土地改良大会千葉大会の説明をいたしました。また、今後の大会へのご協力をお願いをして、ポスターをお渡ししました。



「ちば水土里ネット女性の会」研修会に参加しました

令和6年2月9日、ちば水土里ネット女性の会では、会員24名参加のもと、山武郡横芝光町の両総土地改良区山武支所及び屋形西揚水機場において、土地改良施設維持管理適正化事業に関する研修会を開催しました。

開催にあたり両総土地改良区 榎田事務局長よりご挨拶を頂戴し、美濃輪係長より両総用水第2揚水機場の概要についてご説明いただきました。

午前の座学は、本会総務部指導課 技師の富田より土地改良施設維持管理適正化事業事務手続きについて、午後からの現地研修では、総務部指導課 指導係長の上林より屋形西揚水機場のポンプ設備について施設診断の説明を受けました。

座学の「事務手続きについて」では実際に申請に使用する書類を用いた手順どおりの説明で、会員の皆様が日々疑問に思っていた部分を確認し解消することができたようです。現地研修は、どのように施設を診断しているのか実際の設備を自分の目で確認することができ、座学と併せて非常に実りのある研修会となりました。

研修会の会場を提供していただきました両総土地改良区の皆様に、この誌面をお借りして御礼申し上げます。



ちば水土里ネット女性の会 令和5年度総会を開催

ちば水土里ネット女性の会 事務局

令和6年3月19日(火)、ちば水土里ネット女性の会総会及び研修会を千葉県土地改良会館で開催し会員27名が参加しました。

開会にあたり、富山和代会長(水土里ネット東葛北部)から挨拶の後、議事では令和5年度事業報告、及び令和6年度事業計画(案)が原案どおり承認されました。

総会後には佐藤大地税理士事務所の佐藤大地氏から「土地改良区の財務諸表のチェックポイント」と題して講義を頂き、財務三表のつながりや、会計書類のチェックポイント、決算時の注記との整合性などについて研修資料や持参した改良区の財務諸表等を実際に確認しながらの約2時間の研修会となりました。質疑応答以外で参加者からは、もう少し時間が欲しかったとの意見が寄せられました。今後も様々な活動を通して意義のある会となるよう努めて参ります。

なお、本会では、一緒に活動していく会員を随時募集していますので、加入の希望など詳しくは本会事務局の水土里ネット千葉 総務部指導課(043-241-1728)までお問い合わせください。



令和5年度 水土里ネット役職員研修会開催

令和6年1月24日～1月25日にかけて鴨川市鴨川グランドホテルにおいて、県内65土地改良区より172名参加のもと、令和5年度水土里ネット役職員研修会を開催しました。

開会にあたり当会の杉野副会長より挨拶を申し上げ、千葉県農林水産部の小野次長による来賓挨拶に



続き、宮崎雅夫参議院議員からのビデオメッセージが披露されました。

研修会では、各専門分野の方々を講師とし、土地改良区の現状などについて下記の内容で行いました。



(敬称略)

研修内容	講師
千葉県の土地改良区の現状と合併の必要性	千葉県土地改良事業団体連合会 換地部 浦山 正四
土地改良区検査指摘事項への対応について	千葉県農林水産部 耕地課 北村 聡
土地改良施設維持管理適正化事業並びに農家負担金軽減支援対策事業の概要について	千葉県土地改良事業団体連合会 総務部 指導課 小鍛冶 亮吉
地域計画について	千葉県農林水産部 農地・農村振興課 柴山 隼毅
農業農村整備の街道(みち)	一般財団法人 日本水土総合研究所 (元 農林水産省農村振興局 次長) 安部 伸治
農業を取り巻く状況と取組方針等について	千葉県農林水産部 耕地課 木津 陽子
民法上の財産管理制度等について	みどり総合法律事務所 齋藤 泰斗
気候変動と災害について	一般社団法人日本気象予報士会 千葉支部 三枝 日出雄

「森づくり活動」に参加して—旭市神宮寺浜—

総務部 総務課 田邊 優人

令和6年1月30日、千葉県旭市神宮寺地内にてクロマツほか植栽地の除伐作業が行われました。

この活動は、東日本大震災の被害を受けた海岸林再生活動のシンボリックなフィールドとして設置している「第2・緑の募金の森(旭市・神宮寺浜) 0.32ha」は、平成30年2月28日に抵抗性クロマツ1142本、トベラ688本、マサキ669本の計2500本を植樹しております。令和4年度までは下刈りを中心とする作業でしたが、今年度より松くい虫被害で枯損したマツの除伐作業となります。

本会でもCSR活動の一環として参加しており、今年は3名の有志が参加しております。以前と比べ、クロマツが予想以上に大きく成長しており、感嘆する中作業が始まりました。

作業しているなかで、枯れたマツに10mm程度の穴を見つけ、そのなかにはマツノマダラカミキリの幼虫がいました。説明によると、これは松くい虫被害における直接的な原因ではなく、あくまでも媒介者であり、直接的な原因としては、これにとりついた「マツノザイセンチュウ」という大きさ1mmに満たない線虫が樹体内に侵入し、マツを枯れさせてしまうとのことでした。



マツノマダラカミキリの幼虫



今回の作業では、松くい虫被害のメカニズムを肌で感じる事ができ、これからの成長にも繋がる有意義な活動になったほか、本会としても社会課題への取り組みから永続的に発展していく存在でありたいと感じました。

優良チーム表彰をいただきました!

当連合会がセーフティドライバーズちば2023における優良チームとして受賞いたしました。



当連合会は、交通安全推進事業である「セーフティドライバーズちば」に参加しており今年で7年となりました。毎年交通事故防止策・職員の安全運転意識向上につながる活動を実施し、これまで参加者全員が無事故無違反を達成しており、昨年は地区優良事業所表彰や当連合会職員が優良運転者として受賞しております。

今後とも交通安全につながる活動を継続し、職員と地域の交通安全に貢献していきたいと考えております。

印旛沼ウォークに参加して

技術部 事業計画課 櫻井 秀和

令和6年4月6日(土)、今年で第27回目の開催となります「千葉の水回廊ウォーク&疏水百選 印旛沼ウォーク」に参加いたしました。こちらは心地よい自然に触れながら歩きを楽しむことにより、参加者の心身の健康を増進するとともに食糧生産だけでなく、私たちの県土や環境の保全に重要な役割を果たしている疎水や農業・農村への理解を深めるために行われているイベントで、歩行内容は11km、21km、28kmのコースから選択するものとなっております。

私は初めて印旛沼ウォークに参加したので11kmコースを選択しました。11kmコースは新検見川公園をスタート地点として、花見川沿いの道を歩き、大和田機場を目指すコースになります。

スタートしてまず立ち寄ったところが検見川神社です。鳥居の前に検見川土地改良区の揚水機記念碑と当時設置されていた揚水機があり、土地改良の仕事が身近に感じるスポットになっておりました。また、花見川沿いを歩いておると、桜と草木の緑がいっぱいに広がり、日本の春を全身で感じたことが印象的でした。道中で景色のほか、様々な動植物を観察しながら歩くことが楽しく、約11kmの道のりを2時間30分かけてゴールの大和田機場に到着しました。

大和田機場では内部の様子やポンプの試運転を見学することができる上に、敷地内では出店で軽食が販売されており、かなり力を入れていると感じました。

毎年、春の桜が美しい時期に開催されますので、普段運動しない方や体力に不安のある方も季節を感じ自然を満喫しながら体を動かせるので、来年の春はぜひ参加してみたいと思います。



▲新検見川公園 出発前集合写真



▲道中の景色

農家負担金軽減支援対策事業のご案内

～土地改良事業の受益者負担金の利子負担を軽減!～

1. 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業【無利子貸付】

土地改良法に基づく土地改良事業等の実施地区において、要件を満たすことが確実と見込まれる地区に対して、経営所得安定対策等支援計画に従って、受益者負担金の5/6に相当する額を限度に無利子貸付

対象となる事

土地改良法に基づく事業であって、①②のいずれにも該当しない事業

- ①担い手育成農地集積事業（公庫の無利子貸付）の対象事業
- ②水利施設等保全高度化事業実施要綱に基づく水利施設整備事業のうち農地集積促進型

採択要件（1～3のいずれかに該当）

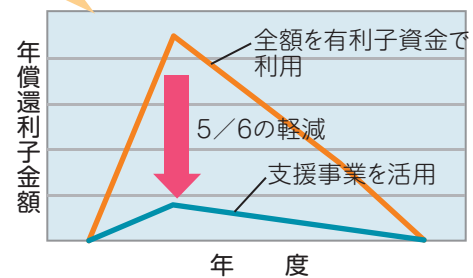
1. 支援計画で定める目標年度までに、担い手農地利用集積率が一定の割合で増加すること。

採択時	目標
80%未満	10ポイント増加※
80～90%未満	10ポイント増加
80～90%未満	95%以上
80～90%未満	シェア増加
100%	維持

※目標集積率 60%未満は採択しない。

2. 支援計画で定める目標年度までに、高収益作物※の生産額がおおむね 20%以上増加すること。
※高収益作物とは、主食用米と比べて面積当たりの収益性が高い作物（野菜、花き・花木、果樹など）をいう。
3. 輸出事業計画の認定規程に基づき認定された輸出事業計画との連携が図られること。

支払利子の比較（イメージ）



借入額が多ければ利子が大幅に軽減!

例えば、54百万円を6年間（合計3億24百万円）0.65%で借りた場合、約18百万円の利子が軽減される。

償還期限・償還方法

- 25年以内（据置期間10年以内を含む）
- 均等年賦償還

2. 農地有効利用推進支援事業【利子助成】

農地耕作条件改善事業を実施し、担い手への農地利用集積がおおむね8割以上となる地区に対して

- (1) 受益者負担金の償還利子相当額の5/6を限度として助成〔事業費助成型〕
- (2) 農地中間管理機構が農地の出し手（所有者）に対する賃料の一括前払に必要な借入資金に係る償還利子相当額を助成〔一括前払助成型〕

※ 農地利用集積が既に8割を超えている地区は対象としない。

なお、災害時に利用できる災害被災地域土地改良負担金償還助成事業もあります。

お問い合わせは、千葉県土地改良事業団体連合会 総務部 指導課(TEL043-241-1728)まで。

変更届の提出をお願いします

水土里ネット千葉 総務部総務課

年度途中に理事長や住所等に変更があった場合は、変更届の提出をお願いします。様式については、下記までお問合せください。

問合せ先

千葉県土地改良事業団体連合会
総務部 総務課
電話：043-241-1711

千葉県土地改良事業団体連合会
会 務 部 総 務 課

変 更 届

このたび、下記のとおり変更しましたので、変更届（0系の機関）により届けます。

1 変更事項

姓 名		
職 名		
住 所	(ふりがな)	
	姓 名	
	〒	
	〒	
電話番号		
事業所所在地		
事業所電話番号	(FAX)	
メールアドレス		

2 変更の目的

施設診断はお早めに!

総務部 指導課では農業水利施設の診断を行っています。

適正化事業に加入するには、連合会の「土地改良施設の診断・管理指導」が必要となっていることから、適正化事業に加入を予定している場合は新規加入ヒアリングを受ける前年度までに「土地改良施設の診断・管理指導」を申し込んでいただくようお願いいたします。申込みについては下記まで問い合わせ下さい。

千葉県土地改良事業団体連合会
総務部 指導課 指導係
電話043-241-1728



土地改良施設の診断

財務管理強化へのサポートのご案内

財務に関するサポートとして、メールによるご相談にお答え致します。

お問い合わせの際は、①住所 ②氏名 ③所属団体 ④相談内容(具体的に) ⑤添付資料(ある場合)を記載及び添付の上、下記メールアドレスへお願いします。

相談窓口

担当：千葉県土地改良事業団体連合会 総務部 指導課
問合せ先メールアドレス：shidouka@chibadoren.or.jp

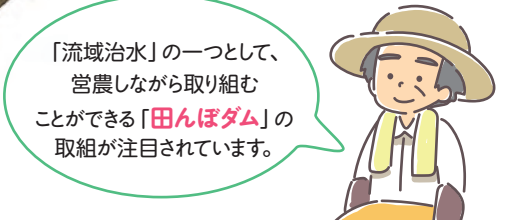
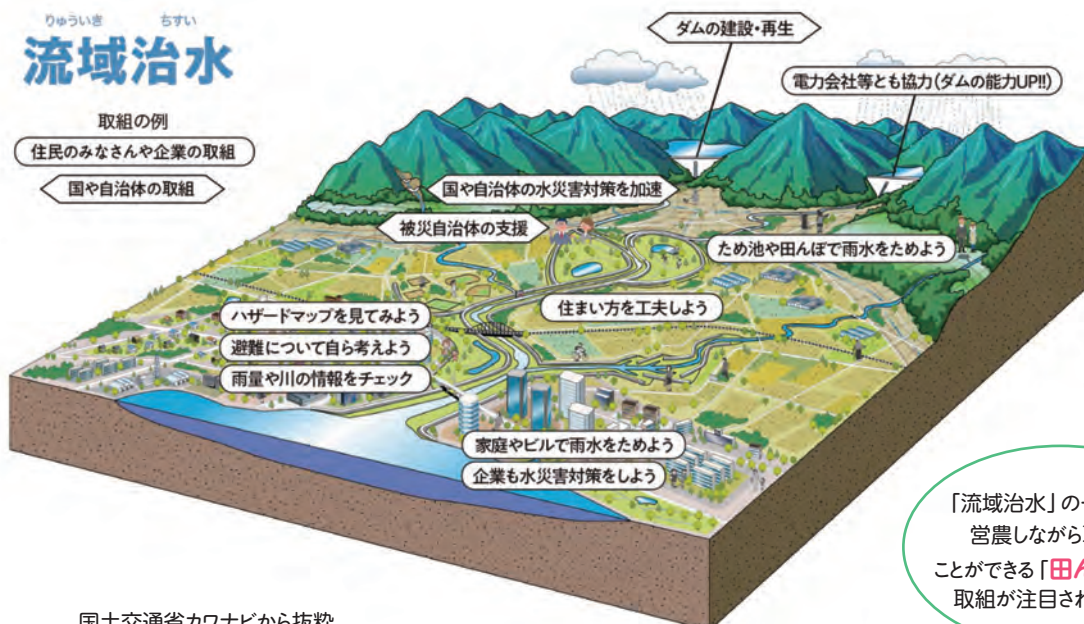
地域で取り組む「田んぼダム」

～ 田んぼの水をゆっくり流すことで、減らせる水害があります ～



流域治水とは

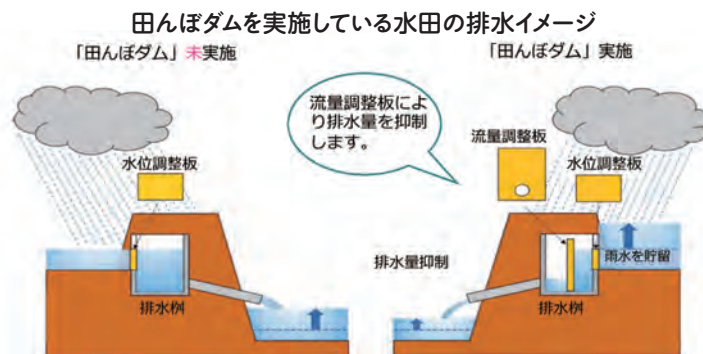
気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備などの従来の治水対策をより一層加速するとともに、集水域から氾濫域にわたる流域に関わるあらゆる関係者（国・県・市町村・企業・住民等）が協働して、水災害対策を総合的かつ多層的に取り組むものです。



「田んぼダム」とは

「田んぼダム」の概要

落水口に流出量を調整するための堰板などの器具を取り付けることで、水田に降った雨水を時間をかけてゆっくりと排水します。一気に排水路や河川に水が流れ込むのを抑えることで、河川等の水位上昇を抑制し、浸水被害を軽減する効果に繋がります。



(出典:農林水産省 農村振興局 整備部「田んぼダム」の手引き)

「田んぼダム」取組のポイント

①合意形成と田んぼの選定

作物の生産に影響を与えない範囲で、農業者の協力を得て「田んぼダム」に取り組みます。

②畦畔や排水柵の点検と補修

十分な高さ(30cm程度)のある堅固な畦畔が必要です。畦畔がやせている場合は、畦畔の再構築など補修をします。排水柵のつまりや破損の点検、補修を行います。

③排水調整板の設置

営農への負担の少ない、水位調整等に手間がかからない器具を選定し、設置します。

●「田んぼダム」の機能をしっかり発揮させるには、畦畔塗りや草刈り作業など、日常の維持管理も欠かせません。「田んぼダム」に取り組んでいることを周知するなどし、地域のみんなで取り組んでいきましょう。

「田んぼダム」の支援制度

多面的機能支払交付金

地域が共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る活動を行う多面的機能支払交付金の活動組織等が、市町村が策定する水田貯留機能強化計画に基づき、田んぼダムに一定の要件(資源向上支払(共同)の交付を受ける田面積全体のうち5割以上等)を満たして取り組む場合に、資源向上支払(共同)に単価の加算(田400円/10a※)を行います。

※資源向上支払(共同)を5年間以上実施、または長寿命化のための活動に取り組む地区は田300円/10a

地域が協働して取り組む田んぼダム導入支援事業(R6~R8)

令和5年9月の大雨による甚大な被害を踏まえ、近年多くの浸水被害が発生している地域を対象に、令和6年度からの3年間で緊急的に田んぼダムの導入に取り組む市町村を支援します。

対象地域：**一宮川水系流域、作田川水系流域、南白亀川水系流域の水田**

実施主体：事業対象地域の市町村

補助対象：田んぼダムに用いる「堰板」「調整管」「田んぼダム用排水柵」等の**排水器具の材料費、購入費**

補助率：**1/2**

主な要件：営農に支障のある時期を除き、原則通年で田んぼダムに取り組むこと

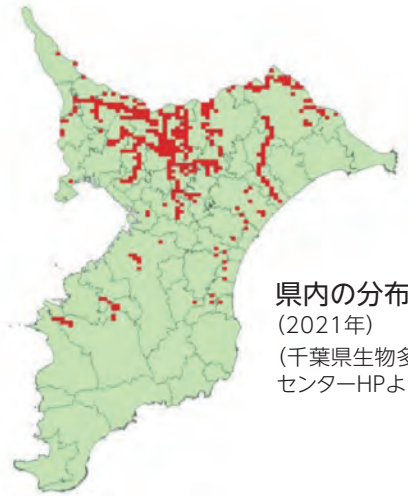
問合せ先

- 田んぼダムについて ▶ 千葉県農林水産部 農地・農村振興課 ☎043(223)2782 耕地課 ☎043(223)2859
- 流域治水について ▶ 千葉県国土整備部 河川整備課 ☎043(223)3172
- 田んぼダムの支援制度について
多面的機能支払交付金：各市町村農政関係課
地域が協働して取り組む田んぼダム導入支援事業：農地・農村振興課 ☎043(223)2782

難防除雑草「ナガエツルノゲイトウ」に注意!

河川や水路を介して特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の発生区域が拡大しています。定着すると駆除が困難な雑草で、生態系や農業へ悪影響を及ぼします。用水路、水田の水口付近や畦畔を見回り、早期発見・早期駆除に努めましょう。

※特定外来生物は、法律で栽培・運搬等が禁止されています。



県内の分布状況
(2021年)
(千葉県生物多様性
センターHPより引用)

特徴と水田における対策



【再生力：大】 数cmの茎断片から容易に発根

【拡散力：大】 茎はちぎれやすく、水に浮く

【侵略性：大】 乾燥に強く、畑地などにも侵入

注意!

刈払機を使った除草は、茎や根の断片が周囲に飛散してかえって発生場所が拡大します!



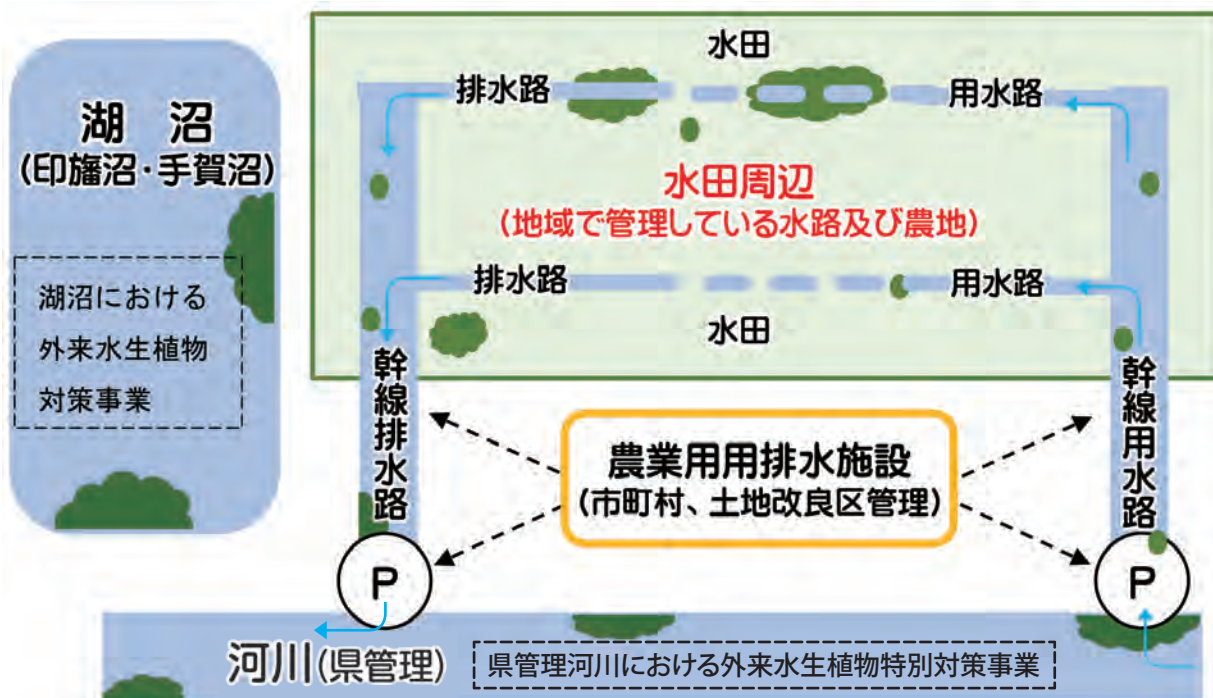
- 水口に3ミリ目程度の種子もみ袋等の網を設置し、茎や葉の流入を防ぎましょう
- 水田に侵入していないか、水口周辺をこまめに観察しましょう
- 農機に付着して拡散するので、発生の無い水田から耕うんし、よく洗浄しましょう
- 畦畔や水田で発見した場合は、除草剤で防除しましょう

注) 農薬使用に際しては、ラベルの表示をよく確認するとともに、最新の農薬使用基準を守って使用してください。



ナガエツルノゲイトウ対策事業について

県では湖沼や河川における駆除を実施しており、市町村や土地改良区が管理する農業水路等での駆除についての補助を行っています。水田周辺の対策は、多面的機能支払交付金の対象ですが、水路補修等の他の活動も含めた予算であることから、対策を一層推進するために別枠の補助事業を新設しました。



事業名	多面的機能支払交付金	農業用排水施設における外来水生植物防除事業	農業者等で構成される組織が取り組む外来水生植物防除事業
実施主体	農業者等で構成される組織	市町村、土地改良区 等	農業者等で構成される組織 (多面の活動組織に限らない)
対象施設	地域で慣行として管理している農業用排水施設等 (及び農地)	市町村、土地改良区等が管理する施設	地域で慣行として管理している農業用排水施設等及び農地
補助率	100%	50%	2/3 (約67%)
流出入防止対策	○	○	○
業者への駆除委託	○	○	×
駆除したナガエの運搬・処分委託	○	○	○
除草剤購入費	○	×	○
参加者への日当	○	×	×

R6
新規事業

問合せ先	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業者等で構成される組織が取り組む外来水生植物防除事業 千葉県農林水産部 農地・農村振興課 ☎043 (223) 2782 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業用排水施設における外来水生植物防除事業 千葉県農林水産部 耕地課 ☎043 (223) 2860 	<ul style="list-style-type: none"> ● その他ナガエツルノゲイトウに関すること 各農業事務所
------	---	--	--



ふさの国から
飛び立て
水土里の恵み

力強く
未来に繋ごう
水土里の礎

第46回全国土地改良大会 千葉大会

幕張メッセ 2024 10.22(火)
幕張イベントホール



全国土地改良事業団体連合会
千葉県土地改良事業団体連合会

文化が集まる。未来が集まる。



後援：農林水産省、千葉県、千葉市

制作協力：千葉デザイナー学院 制作者：飯嶋 晋佳

水土里ネットちば 342号 (令和6年5月発行)



発行

水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)
〒261-0002 千葉市美浜区新港249番地5
TEL.043-241-1711(代) / FAX.043-248-2563(代)

印刷

株式会社ニッセイアド
〒264-0026 千葉市若葉区西都賀4-18-3
TEL.043-206-7752 / FAX.043-206-7753